

◆新施設紹介

水温連続監視装置の概要

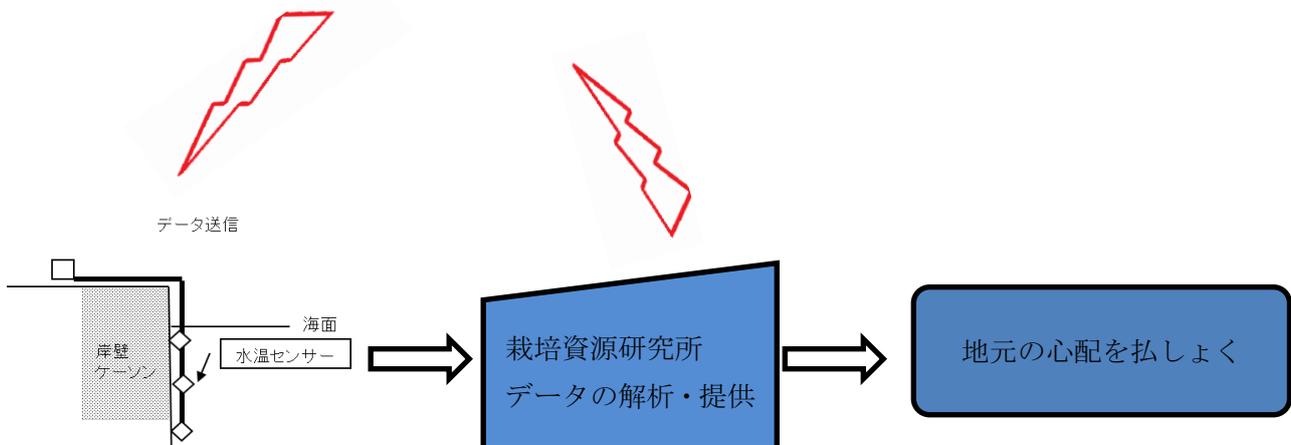
伊方原子力発電所の温排水が付近に与える影響を調査するため、発電所地先海域の水温を平成 18 年度に整備した水温連続監視装置で測定し、温排水影響調査データとして、伊方原子力発電所環境安全管理委員会へ報告しています。

この装置は、20 分毎に 3 層の水温を測定し、通信回線を使って、栽培資源研究所のパソコンで水温データを把握することができるものです。

しかし、老朽化が著しく、水温を確実に自動観測する体制を維持する必要があることから、平成 26 年度に同装置の更新を行いました。



水温データをメールで送信



本装置は平成 26 年度電源立地地域対策交付金事業で整備しました。